

Title	青森縣に於けるCambaroidesの分布状況
Author(s)	和田, 干藏
Citation	動物学雑誌. 41(484), 1929, p.105-106
Issue Date	1929-02-25
URL	http://hdl.handle.net/10129/2269
Rights	日本動物学会, 本文データは学協会の許諾に基づき複製したものである
Text version	publisher



<http://repository.ul.hirosaki-u.ac.jp/dspace/>

青森縣に於ける *Cambaroides* の分布狀況

和 田 干 藏

Cambaroides japonicus (DE HAAN) ザリガニは青森縣方言にてザルガニ又はザワガニ等と呼び、之を捕へて肺病又は漆にかぶれたる時の治療に卓効ありとし民間に賞用せらるゝが故に、本縣各地の小兒と雖も形態竝に分布地點を知る所なり。今余の知る正確なる分布地點を示し動物地理學上の參考に資せんとす。

- (一) 東津輕郡…荒川村大字荒川、野木、金濱。高田村大字高田、野澤、小館。新城村大字新城、石江。三厩村大字三厩。原別村大字諏訪澤、築木館。瀧内村大字浪館。

- 筒井村大字幸畑。東平内村大字狩場澤。濱館村大字澤山、戸崎、駒込。東岳村大字矢田、瀧澤。横内村大字横内、大矢澤、八重菊(俗稱防名平なる原野)。蟹田村大字小國及び外黒山、大山。蓬田村大字高根、中平内村大字東田澤等。
- (二) 西津輕郡…水元村大字水元、廻堰。館岡村大字館岡。赤石村大字赤石。車力村大字車力。越水村大字吹原。鳴澤村大字出来嶋。森田村大字床舞等。
- (三) 中津輕郡…新和村大字三和。千年村大字小栗山。船澤村大字折笠、富榮、宮館。裾野村大字十腰内、鬼澤。清水村大字常盤坂、悪戸、岩木村大字新岡及岩木山麓高館山及び嶽温泉等。
- (四) 南津輕郡…竹館村大字唐竹、廣船。藏館村大字藏館駒木。女鹿澤村大字女鹿澤。野澤村大字野澤、樽澤、郷山前。大杉村大字大釋迦。山形村大字大川原、黒森。浪岡村大字浪岡、王餘魚澤。金田村大字新屋町、南田中、石川町大字薬師堂等。
- (五) 北津輕郡…喜良市村大字喜良市。飯詰村大字飯詰。七知村大字羽野木澤、原子、前田野目、高野、持子澤。金木町附近。内潟村大字尾別。相内村大字相内、太田。嘉瀬村大字嘉瀬。中里村大字中里等。
- (六) 上北郡…野邊地町附近(烏帽子岳麓)。天間林村大字榎林、七戸町附近(荒熊内、種畠、十三森、^{チシロモリ} 藤森、^{トヤベ} 手代棚、^{ヒベツクロ} 鳥谷部、^{イテフノキ} 治部袋、銀杏木、三浦山、別曾等)。法奥澤村大字法量(十和田湖子の口)等。
- (七) 下北郡…大湊村大字城ヶ澤、大港、一里越、永下。大畑村大字小目名、二板橋。東通村大字目名。川内町大字川内等。

上記の分布地帯は余の知れる正確なる所なれども、今後精細に踏査の歩を進めれば更に新発見あること當然なり、元々何村字何とあるも其大字の内にも數ヶ所に跨りて棲息する事は消略したり。

該動物の分布上注意すべきは日本海に傾ける地方に多く大平洋に沿へる地方に少く而も三戸部郡の地方にては発見し得ざる點なりとす。又下北郡大畑村大字小目名(北緯四十一度)は最北部にして、南端は十和田湖子ノ口、東端は下北郡東通村大字目名、西端は西津郡赤石村大字赤石なることなり。而して三戸郡にては余は未採集なりしも、岩手縣三戸郡には確に棲息する由、今後の踏査により更に探究せむとする所なり。

尙一項紹介したきは日本海方面に居るザリガニ中尾部中央の脚葉に裂目あるものあることにして、殊に西津郡館岡村、中津郡岩木山麓地帯、南津郡山形村の黒森山等に於て屢認むる所なりとす。